

株式会社バンダイナムコホールディングス
バンダイナムコグループ ガンダムプロジェクト

2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博） 『ガンダムパビリオン（仮称）』構想概要発表！

～「機動戦士ガンダム」による未来社会の課題解決に向けた実証実験～

株式会社バンダイナムコホールディングスは、2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）へパビリオン出展を行います。この度、パビリオン出展構想概要がまとまりましたので、以下のとおりお知らせいたします。

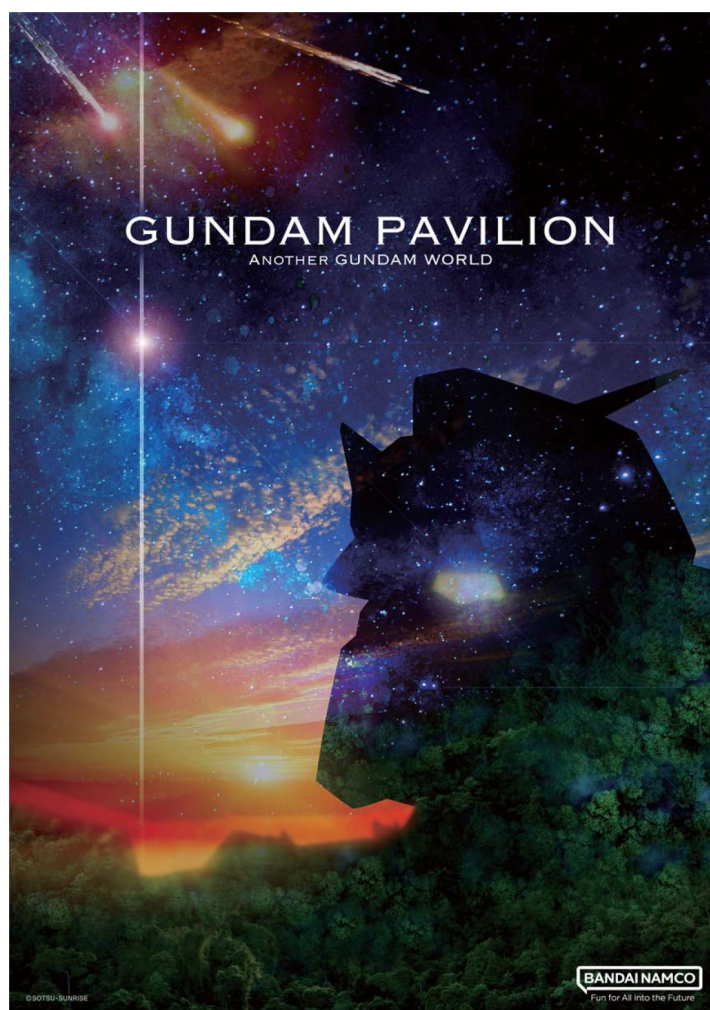
バンダイナムコグループは、パーパス「Fun for All into the Future」を掲げ、IP（※）を軸とし、世界中の IP ファン、あらゆるパートナー、グループ社員、そして社会とつながる姿を目指しています。

今回の 2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）では、バンダイナムコグループの自社 IP である「機動戦士ガンダム」を軸に、「もうひとつの宇宙世紀」を舞台に、未来社会の課題解決に向けた壮大な実証実験を行う『ガンダムパビリオン（仮称）』を出展いたします。

「機動戦士ガンダム」は、1979 年の TV アニメーション放送から 40 年以上にわたり映像作品や商品・サービスなどを通じてファンとつながり続けることで、IP の価値を向上させてまいりました。

また、「機動戦士ガンダム」を通じて社会問題を考えるサステナブルプロジェクト「GUNDAM UNIVERSAL CENTURY DEVELOPMENT ACTION (GUDA)」を立ち上げるなど、IP から SP（社会的アイコン）への成長を目指し、さまざまな社会的課題への取り組みを行っております。

今後は、2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の成功に向けて、『ガンダムパビリオン（仮称）』の具体化 および 準備を進めてまいります。



【『ガンダムパピリオン（仮称）』構想概要】

- ・ 未来社会の課題解決に向けた実証実験
- ・ 人と人のつながりによる「共創」の実現
- ・ 「機動戦士ガンダム」が示す未来の可能性
- ・ リアルとバーチャルが連動した未来体験

（※）Intellectual Property：キャラクターなどの知的財産

＊プレスリリースの情報は、発表日現在のもので、発表後予告なく内容が変更されることがあります。あらかじめご了承ください。